

尾張旭市の段が政策を

令和7年度版



「財政」ってよく聞く言葉ですが、その内容については、専門的で難しいと思う方が多いのではないでしょうか。そこで、「財政」のことをもっと身近に感じていただくため、「おしえてあさぴー! 尾張旭市の財政」を作成しました。「財政」のことを知っていただき、これからの尾張旭市のまちづくりを一緒に考えていくきっかけになればと思います。

もくじ

1	財政って何だろう? ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 2
2	予算の基礎知識・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Р.3
3	一般会計歳出 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	P.4
4	一般会計歳入 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	P. 5
5	令和6年度決算 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	P. 6
6	借金はあるの? ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 9
7	貯金はあるの? ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.11
8	尾張旭市のこれからは? ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.12
	コラム1 「受益者負担」ってなに?	P.14
	コラム2 市税が減ったら大変なことになる?	P.15
	コラム3 「厳しい財政状況」ってどういうこと?	P.15
	コラム4 三郷駅周辺まちづくり事業ってどんな事業? ・・・・・	P.16
9	健全化判断比率から見る尾張旭市の財政状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.17
10	ふるさと納税・寄付	P.18

















1. 財政って何だろう?

(*) そもそも市町村の仕事ってどんなものがあるの?

市町村の仕事と都道府県・国の仕事は分担が決まっています。



市町村の仕事

市町村道、上下水道、小中学校、保育園、国民健康 保険、介護保険、市民病院、ごみ・し尿処理、 消防など

※複数の市町村が共同で仕事を行うために一部事務組合を設立する場合があります。

《例:公立陶生病院組合、尾張東部衛生組合(晴丘センター)など》







都道府県の仕事

都道府県道、

河川、保健所、警察など



国道、大学、年金、防衛、 外交、通貨など



市町村の仕事をするためにはお金が必要だよね!

。 そのお金ってどこから来るの? 使いみちはどうやって決めるの?

市民のみなさんが納める税金や、国・県から入ってくるお金、国や銀行などから借りるお金などが1年間にどれくらいあるかを予測して、その使いみちの計画を立て、市議会で話しあって決めます。



使えるお金がどのくらいあるか予測して、その使いみちを決めることを予算っていうよ!

。計画を立てたら、計画どおりにできたかチェックしないとね!

1年間に入ってきたお金と使ったお金の額や使いみちなどを取りまとめて、次の年度の9月頃に市議会で確認をします。

市役所では、その内容を分析したり、市議会で出た意見などを取り入れて、次の予算に活かしています。

予算のとおりにお金が入ってきて、どのように使われたか確認することを 決算っていうよ!そして、予算と決算を含めた全体を財政っていうんだよ!



2. 予算の基礎知識



ここからは、もっと詳しく<mark>財政</mark>を見ていくよ!

■予算って種類があるの?

予算は、収入の種類や使いみちによって、一般会計、特別会計、公営企業会計の3種類に分けられています。

316億 4,000万円

一般会計

福祉、ごみ処理、道路整備、 教育など、市の基本的な仕事 を行うための予算です。主に 市税で賄われています。 162億 8,270万円

特別会計

国民健康保険や介護保険など、 特定の収入があるものを一般会 計とは分けて管理しています。

国民健康保険----71億7,000万円 土地取得-----2億6,900万円 旭平和墓園事業----9,870万円 介護保険-----69億8,000万円 後期高齢者医療---17億6,500万円 59億 4,325万3千円

公営企業会計

料金収入などにより、民間の会社のように経営している事業の予算です。尾張旭市には、水道事業と公共下水道事業の2つの企業会計があります。

水道事業 -----24億6,137万8千円 公共下水道事業 --34億8,187万5千円

(令和7年度当初予算)

※一般会計と特別会計では、収入と支出のことを、「歳入・歳出」といいます。

■これまでの予算ってどのくらいの額なの?

一般会計予算規模の推移



※H28、R1、R5は市長選挙を控えていたことから当初予算を骨格予算として編成したため、このグラフでは実質的な当初予算規模である6月補正後の予算額を表示しています。

予算規模は、年々増加しています。特に令和7年度の一般会計当初予算は、物価や人件費の高騰などの影響により、過去最大の予算規模となりました。

3. 一般会計歳出

■市の支出にはどんなものがあるの?

一般会計の予算の使いみちを見てみましょう。

目的別の予算

議会書

市議会を運営する ための費用



総務書

市の全般的な運営や税金の徴収、選挙などの費用



民生費

障がい者・高齢者 支援、保育園の 運営、子育て支援 などの費用



衛生書

健康・保健事業、 ごみ処理などの 費用



商工書

商工業の振興や 観光促進のため の費用



土木費

道路・公園整備、 区画整理やまち づくり事業などの 費用



消防費

消防・救急業務 や災害への備え などの費用



教育費

小中学校や社会 教育、スポーツの 振興などの費用



公債費

公共施設を作る ときに国などから 借りたお金の返済 の費用



その他

農業や仕事を探し ている人を支援す るための費用など



令和7年度目的別歳出予算

歳出予算は、市民生活の幅広い分野に対応する ため、きめ細かく配分されていることがわかります。 中でも、障がい者・高齢者支援、子育て支援などの 福祉分野への配分が大きくなっています。

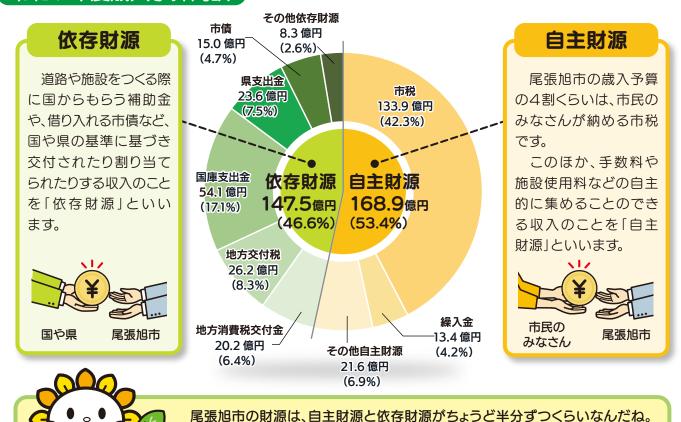
> 市のいろいろな仕事をするには、たくさん のお金が必要なんだね! そのお金の財源にはどんなものがあるの かな?

その他 議会費 2.0 億円 2.5 億円 (0.6%)(0.8%)公債費 教育費 20.1 億円 総務費 28.9 億円 (6.3%)41.1 億円 (9.1%)(13.0%)消防費 12.1 億円 (3.8%)土木費 32.5 億円 (10.3%)民生費 145.7 億円 衛生費 (46.0%)商工費 27.6 億円 4.0 億円 (8.7%)(1.3%)

4. 一般会計歳入

■市の収入にはどんなものがあるの?

令和7年度歲入予算内訳



■市税ってどんなものがあるの?

市税収入決算額の推移



尾張旭市の市税は、個人市民税や固定資産税などの割合が高いのが特徴です。令和6年度は、定額減税の影響があったものの、過去最高の市税収入となりました。

5. 令和6年度決算

■歳出内訳はどうだったの?

令和6年度普通会計性質別歳出決算内訳

尾張旭市の歳出のうち半分くらいは、人件費、扶助費、公債費といった「義務的経費」が占めています。公共施設を整備するためなどの「投資的経費」は、全体の1割程度です。

繰出金

国民健康保険事業・介護保険事業 などの特別会計に対して一般会計 から繰出しするための費用

補助費等

補助金や下水道事業・病院・一部 事務組合等に対する負担金など の費用

物件費

旅費、需用費、委託料などの消費 的性質を持つ費用

普通建設事業費

道路・公園・学校などの公共施設 の整備に使われる費用

総額: 295 億 8,934 万円 市民 1 人あたり: 約 35 万円 (令和7年1月1日現在人口 83,782 人)

その他 11.9 億円 (4.0%) 繰出金 31.2 億円 (10.6%) 補助費等 21.7 億円

(7.3%) **その他** 39.2% 義務的経費

52.9%

扶助費

74.3 億円

(25.1%)

物件費 51.0 億円 (17.2%) **投資的経費 7.9%**

普通建設事業費等

23.3 億円 (7.9%) 公債費 20.7 億円 (7.0%)

公債費

公共施設を作るときに国などから 借りたお金の返済の費用

人件費

職員の給与や議員報酬などの 費用

扶助費

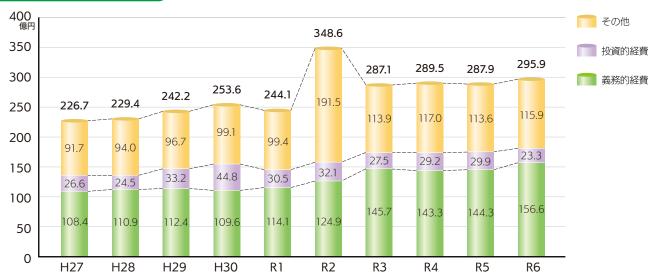
障がい者、高齢者、子ども、生活 困窮者などを社会全体で支える ための費用

普通会計とは?

他市町村との比較を行うため、 統計上使用する会計区分を普通会計 といいます。尾張旭市の普通会計 は、一般会計と土地取得特別会計、 旭平和墓園事業特別会計の3つを 合わせたものです。

■これまでの決算はどうだったの?

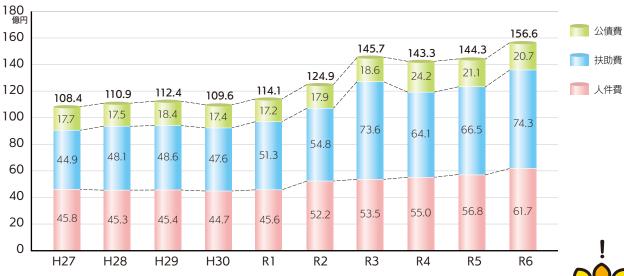
歳出決算額の推移



令和2年度は、コロナ対策の給付金の影響でその他の経費が大きく増加しています。 義務的経費は、歳出のうち半分くらいを占めていて、その額は年々増加しています。

■義務的経費の内容を見てみよう!

支出が義務づけられているため、削減が難しい経費のことを「義務的経費」といいます。職員の人件費、社会福祉費などの扶助費、市債の返済に必要な公債費がこれにあたります。



人件費は、令和2年度の会計年度任用職員制度の開始や、近年の賃上げにより、年々増加しています。

扶助費は、高齢者支援や障がい者支援、児童福祉にかかる費用により、 年々増加しています。



■扶助費って何が増えているの?



令和6年度は、定額減税補足給付金や国民健康保険への繰出金の 増額の影響などにより、社会福祉費が大きく増加しました。また、児童手当 の高校生への支給対象拡大などにより、児童福祉費も増加しています。

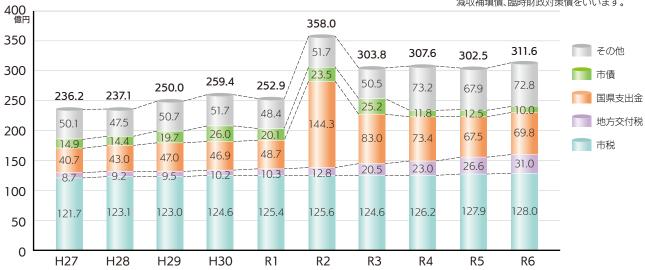
全体的に見ると、障がい者や子どもに対する扶助費の割合が高くなっています。令和4年10月には、市の独自施策として高校生世代までの医療費無償化を開始しています。

なお、扶助費には、国民健康保険、介護保険に関する経費は含まれません。



■歳入内訳はどうだったの?

※特例債は、建設債以外の地方債で、市民税減税補塡債、 減収補塡債、臨時財政対策債をいいます。



市税収入はこの10年間、微増で推移しています。また、地方交付税が年々増加していることから、その依存度が高まっているといえます。

■経常収支比率を見てみよう!

市税などの経常的な一般財源(使いみちが特定されない収入のこと。市税や普通地方交付税など)に対する義務的経費や公共施設の維持費などの経常的にかかる経費の割合を「経常収支比率」といいます。この比率が高いほど、財源の余裕がなく、自由に政策的経費に使えるお金が少ない状態ということになります。

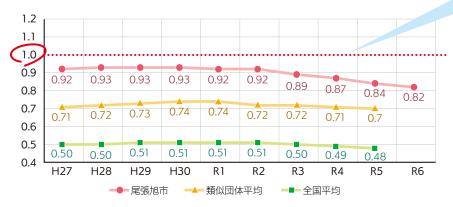


令和6年度は、人件費の増加や物価 高騰の影響により、経常的にかかる 経費が大きく増えたことから、経常 収支比率が高くなりました。



財政力指数を見てみよう!

標準的な行政活動を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを見る指数のことを「財政力指数」といいます。1未満だと国から普通地方交付税が交付されます。(※15ページコラム2参照)



尾張旭市の財政力指数は、全国 平均や類似団体平均よりは高い ものの、1未満なので、地方交付 税の交付を受けています。

愛知県内は20市町村 が財政力指数1以上 の交付税不交付団体 なんだ! 不交付団体の数は、 全国で一番多いよ!

6. 借金はあるの?

■「市債」って借金?

道路や公共施設の整備には、多額の財源が必要です。これをその年度の予算だけで賄おうとすると、他の行政サービスに回す財源がなくなってしまいます。また、施設は長期間にわたり使用するため、現在の市民だけでなく、将来施設を使用する市民にも平等に負担してもらう必要があります。

これらのことから、施設の整備にかかる費用を将来世代の市民にも負担してもらうために、市では国や銀行などからお金を借り入れています。市が借り入れたお金のことを「市債」といいます。

「市債」は、「借金」ともいえますが、お金が足りないから借りるわけではなく、「世代間で平等に」「使用期間中に平均して」公共施設等の整備費用を負担してもらうために必要なものなのです。







建設債とは?

公共施設等を整備するときに借り入れる市債のこと。

臨時財政対策債などの特例的な市債に対し、世代間の平等などを目的とした一般的な市債といえます。

特例債とは?

建設債以外の地方債で、市民 税減税補填債、減収補填債、 臨時財政対策債をいいます。

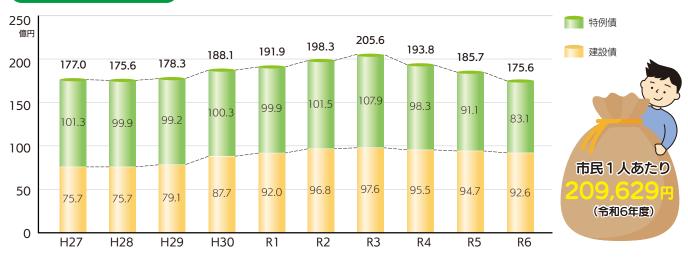
臨時財政対策債とは?

地方交付税の財源が不足する ときに、国に代わって市町村が 借金するもの。

返済にかかる費用は、将来の 地方交付税に加算して交付され ます。

■どのくらい借金があるの?

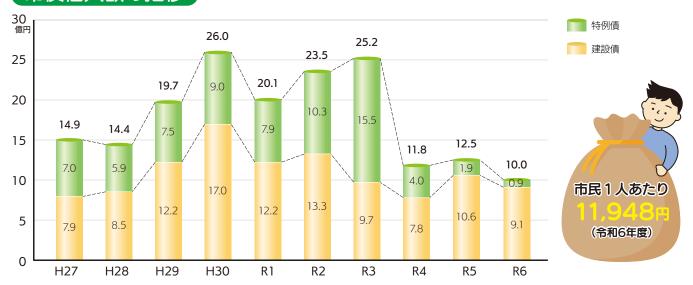
市債残高の推移



尾張旭市の市債残高は平成28度からゆるやかに増加し、令和3年度をピークに減少しています。市民1人あたりの市債残高は、令和6年度で約21万円です。

■毎年どのくらい借りているの?

市債借入額の推移



建設債の借入額は、その年度に公共施設等の大規模な整備があると増加します。平成30年度は、文化会館の 大規模改修があったため、建設債の借入額が大きく増加しています。

なお、臨時財政対策債は、国税収入の動向により市の借入額が大きく変わります。

借り入れたお金の返済は、施設の耐用年数に合わせて、5年から30年くらいの期間で分割して支払いします。 この毎年度の返済のことを「償還(しょうかん)」といいます。

■毎年どのくらい返済しているの?

公債費の推移



大きな公共施設の場合、数年にわたり整備するなど、借り入れた年度からすぐに使用しない場合もあることから、市債を借り入れた年度から数年後に元金償還開始となる場合が多く、この期間を「据置期間(すえおききかん)」といいます。

尾張旭市の推移を見ると、平成30年度に借り入れた市債の償還が始まったことで、令和4年度の償還額が増えています。また、令和4年度は、通常の償還のほかに、過去の借入を予定より早期に償還する繰上償還も行ったため、償還額が大幅に増えています。

7. 貯金はあるの?

どのくらい貯金があるの?

市には「貯金」に相当する基金があります。基金は、市の条例でその目的や使用方法が定められており、積み立てたお金を必要なときに取り崩して財源として使用します。

尾張旭市の普通会計には、財政調整基金をはじめ、公共施設整備基金、旭平和墓園管理 基金など、8の基金があります。



令和6年度末残高

 財政調整基金
 28 億 8,687 万円

 減債基金
 1 億 6,388 万円

 公共施設整備基金
 9 億 1,306 万円

 まちづくり応援基金
 119 万円

 地域福祉基金
 6,839 万円

 緑化推進基金
 3,749 万円

 文化振興基金
 651 万円

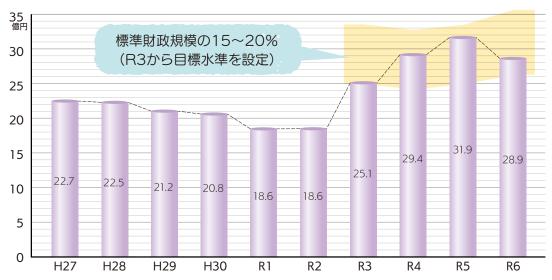
 旭平和墓園管理基金
 1 億 6,009 万円

全基金合計 42億3,747万円 市民1人あたり 50,577円

全基金合計額は、愛知県内 38市中35位と低いんだ! ちょっと心配だね…



■財政調整基金残高の推移



財政調整基金は、災害等の不測の事態への備えや財源不足の年度間調整のために積み立てている基金です。 尾張旭市では、令和3年度から基金残高の目標水準を標準財政規模の15~20%程度(25~35億円程度)に 引き上げており、令和4年度以降その目標水準を達成しています。

今後は、経常的な経費の増加から、財政調整基金の減少が見込まれるため、歳入確保と歳出削減の取組みを 進めることにより、基金残高の回復を図っていくことが必要です。

標準財政規模とは?

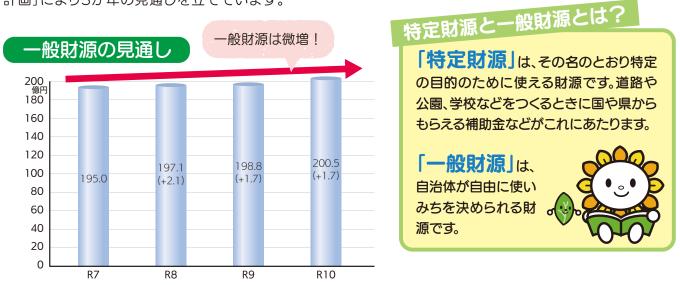
市税や普通地方交付税など、自由に使えるお金が 毎年どのくらい入ってくるかを示す指標です。

市の年収みたいなものだね!

8. 尾張旭市のこれからは?

中期財政計画(令和8~10年度)

尾張旭市では、この先を見通したときに、予算編成で多額の財源不足が生じる見込みとなっています。 こうした財政状況を市役所全体や市民のみなさんと共有し、計画的な予算編成等を行うために、「中期財政計画」により3か年の見通しを立てています。



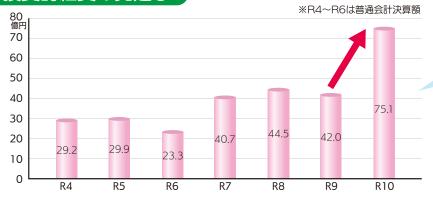
一般財源は、個人住民税や固定資産税の増加を見込んでいます。

義務的経費の見通し



人件費は、賃上げなどによる増加を見込んでいます。扶助費も、過去の決算推移などに基づいた増加を見込んでいます。公債費は、既発債(既に借りているもの)は予定額、これから借り入れるものは、令和7年4月時点の借入利率で推計しています。義務的経費全体の額は、今後年々増加する見通しです。

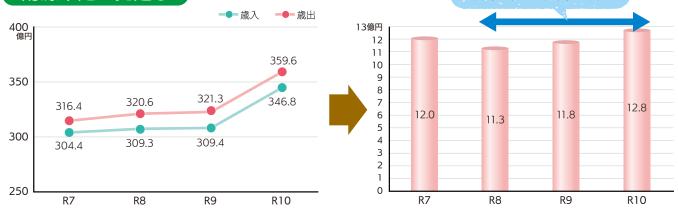
投資的経費の見通し



令和10年度は、三郷駅周辺まちづくり事業により投資的経費が増加する見込みです。

財源不足の見通し

3年間で約36億円の不足!



歳入歳出の見込みから見通しを立てたところ、このまま何も対策をしないと令和8年度から10年度の3年間で約36億円の財源不足が見込まれます。

財政調整基金残高の見通し



令和7年度以降の基金残高は 目標水準を下回り、年々減少 する見込みです。

市債残高の見通し

※R4~R6は普通会計決算額



施設長寿命化事業や三郷駅 周辺まちづくり事業などにより 建設債残高が増加する見込み です。

特例債残高 建設債残高

中期財政計画における財政運営の方針

- 歳入確保と歳出削減による財源不足の縮減を図ります。
- 2 財政調整基金取崩額の抑制により基金残高の速やかな回復を図ります。
- ② 公共施設整備基金と市債を活用して計画的な長寿命化改修等を実施します。
- 4 市債発行額の適切な管理に努めます。

■これからの尾張旭市の計画的な財政運営のために

これからの財政運営の課題は、市税収入の増加よりも、義務的経費などの増加が大きく上回るため、毎年度、財源不足が発生する見込みであることです。

この状況を改善して持続可能な安定した財政運営を行うためには、行財政改革による歳入確保と既存事業の 見直しを含めた歳出削減の取組みが不可欠です。そこで、以下のような対応策の検討・実施に、令和7年度から全庁 的に取り組んでいます。

1. 歳入確保 (既存歳入の着実な確保、新たな歳入の確保、税源涵養による税収の増加)

- 市税の収納率向上
- 経済の活性化による安定した税収確保
- 受益者負担の見直し(使用料・手数料の見直しなど)
- 国県補助金の獲得
- 公有財産の有効活用(資産の売却、貸付など)
- 新たな歳入確保の検討・実現

2. 歳出削減 (効率化・省力化による歳出削減、事業見直しによる歳出削減)

- 事業見直しによる歳出の抑制
- DX の推進や事務改善による業務の省力化
- 適正な人員配置や民間委託等による人件費の抑制
- 公共施設の再編・整理

いろいろと考えていかないと いけないんだね!

3. 将来を見据えた計画的な財政運営

- 優先度を踏まえた計画的な事業の実施
- 計画的な公共施設の長寿命化対策

● 市債と基金の有効活用

3541

「受益者負担」ってなに?

●「受益者負担の適正化」って聞きますが、これってどういう意味ですか?

市が実施する行政サービスにかかる経費は、その多くが市民のみなさんからいただく税金によって賄われています。このため、全市民が対象となるような行政サービス、例えばごみ収集や道路整備などは、全額税金などの公費で賄うことが基本となります。

一方、公共施設の利用や証明書の発行などのように、特定のかたが対象となる行政サービスの場合には、ある

使用料(使う人が負担) 17% 税(市民全員で負担) 83% 今の公共施設にかかる経費は、 17%しか使用料で賄えていません。 程度の本人負担を求めることになり、使用料や手数料をいただいています。これを「受益者負担」といいます。

使用料や手数料で賄いきれない経費は、その行政サービスを受けない市民も負担することとなります。そのため、負担の公平性を考慮した使用料・手数料の設定をすることにより、「受益者負担の適正化」を図ることが大切となるのです。

尾張旭市では、公共施設使用料の見直しを 進めています。経費削減や稼働率向上など の工夫も合わせて図っていきますので、 ご理解とご協力をお願いします。



3542

市税が減ったら大変なことになる?

市の収入の半分近くを占める市税が減ってしまったらどうなるのでしょう?

市税収入が減っても自治体の財政運営が成り立つように、「地方交付税制度」という国の財政制度があります。

基準財政需要額 (歳 出) 自治体の行政サービスにかかる費用

(一定水準のサービスを確保するために国が推計した所要額)II

基準財政収入額

市税等収入

(国が推計した収入額)

財源不足額

1

地方交付税

尾張旭市の税収は、個人市民税や固定資産税の占める割合が大きく安定しているため、リーマンショックやコロナ禍などの経済情勢悪化の際にも、大きな影響を受けませんでした。一方、市内に大きな企業が少ないため、法人市民税などの企業にかかる市税収入は少なく、市税全体の額としてはあまり多くありません。このように、市税などの自主財源が多い自治体と少ない自治体があるため、どの地域でも一定水準の行政サービスを提供できるように、財源不足分を補うための地方交付税が国から交付されているのです。

3543

「厳しい財政状況」ってどういうこと?

●よく「厳しい財政状況」って聞きますが、これってどういうことなのでしょうか?お金がなくて破綻しそうなのか、財政課職員が心配性なだけなのか…。

中期財政計画で示したように、歳入のうち一般財源は、今後大きくは増えない見込みです。一方、歳出では、 扶助費などの義務的経費が増加していく見込みです。このほか歳出には、公共施設の維持管理費や、過去に 実施することを決めた事業を継続していくためにかかる経費などの「経常的経費」もあり、一般財源の中で 実際に自由に使えるお金は、どんどん少なくなってしまうのです。

「厳しい財政状況」とは、

今後のために新しいことにお金を使いたくても、使えるお金が ないということ。

では、どうしたらよいのでしょうか…

解決方法は2つです。

- ①歳入を増やす
- ②今ある事業を見直して経常的経費を減らす

このどちらかになります。「①歳入を増やす」と言っても、急に市税が増えるわけではありませんし、たとえ市税が増えたとしても、地方交付税によって補塡される額が減ってしまうため、増収額がすべて新たな一般財源となるわけではありません。 (※コラム2参照)

そうなると、「②今ある事業を見直して経常的経費を減らす」が重要となってきます。

今後の予算編成では、これまでの事業をただ継続していくのではなく、今ある事業を見直して経常的経費を減らし、新たな課題に対応する事業を実施するための財源を捻出する必要があるのです。



三郷駅周辺まちづくり事業ってどんな事業?

●三郷駅周辺まちづくり事業で、三郷がどう変わるの?

三郷駅周辺は、古くから尾張旭市の商業の中心地として栄えてきましたが、街の老朽化や商業活力の低下、 唯一駅前広場が整備されていないことなどが課題となっています。このため、市の顔となる駅前拠点を目指して、 再開発組合や民間事業者などとともに、まちづくり事業を進めています。

駅南側では、駅前広場や道路、商業施設や公共施設、共同住宅やイベントスペースを整備し、駅北側では、 交通広場や南北を結ぶ自由通路を整備するほか、三郷駅の橋上駅舎化などを行います。

三郷駅周辺が新しく生まれ変わりますので、楽しみにしていてください。



スケジュール (予定)

 令和
 8年度
 解体工事開始

 令和
 9年度
 建築工事開始

 令和11年度
 建築工事完了

完成予想図



●三郷駅周辺まちづくり事業にかかる費用は?

全体事業費は、約260億円です。このうち、駅前広場や自由通路、公共施設の整備にかかる費用など、約81億円を市が負担します。市の負担分は、主に都市計画税と市債で対応し、財政調整基金を活用しない計画としています。 残りの費用は、国からの補助金や、再開発組合が負担する計画としています。

市民のみなさんに住み続けたいと思っていただける魅力あるまちにしていくため、14ページに記載した歳入確保と歳出削減に取り組みながら、安定した財政運営に努めつつ、三郷駅周辺まちづくり事業を進めていきます。

都市計画税とは、

都市計画税は、道路・公園・下水道整備などの都市計画事業や区画整理事業にかかる費用に充てるため、

市街化区域内の土地や家屋を持つ人が負担する税金です。 ※過去の税収額は5ページ「市税収入決算額の推移」に掲載しています。



三郷駅周辺まちづくり事業についての詳しい情報は市ホームページへ 尾張旭市 都市整備部 三郷駅周辺整備推進室

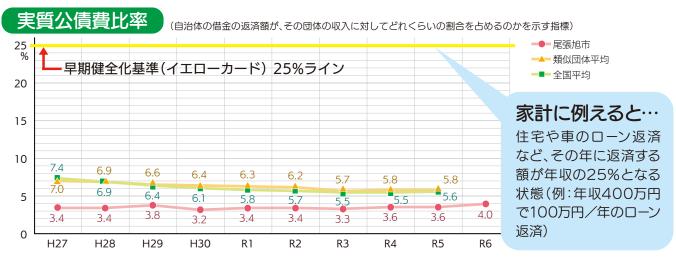
電話:0561-76-8182 e-mail:sangoseibi@city.owariasahi.lg.jp

9. 健全化判断比率から見る 尾張旭市の財政状況

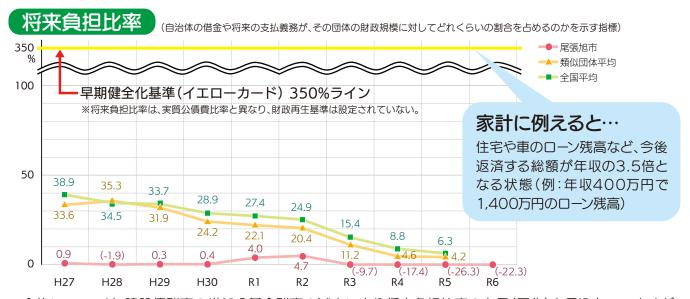
自治体は、財政の健全度をチェックするための指標「健全化判断比率」を毎年度公表することが法律で義務付けられています。いわば、財政の「健康診断」です。尾張旭市の指標は、いずれも健全な状況を示しています。

比率	尾張旭市 (R6)	早期健全化基準(イエローカード)	財政再生基準(レッドカード)
実質赤字比率 普通会計の赤字の比率	<u> </u>	12.61%	20.0%
連結実質赤字比率 特別会計、公営企業会計などを加えた すべての会計の赤字の比率	<u> </u>	17.61%	30.0%
実質公債費比率	4.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	<u> </u>	350.0%	

※比率の「-」は、算定の結果、比率が0未満となることを示しています。参考として括弧内にマイナスの比率を表記しています。



今後については、公債費の増加により実質公債費比率の上昇(悪化)を見込んでいますが、健全化が必要な水準までは悪化しない見通しです。



今後については、建設債残高の増加や基金残高の減少により将来負担比率の上昇(悪化)を見込んでいますが、 健全化が必要な水準までは悪化しない見通しです。

10. ふるさと納税・寄付

「ふるさと納税」とは、ふるさと(自治体)を応援するために寄附をする制度のことで、寄附額が納税者の市税などから控除される仕組みとなっています。税の使いみちを納税者が選択できる制度である一方で、市民の方が他の自治体に寄附をすることにより、尾張旭市の税収が減少するという側面があります。

Q.ふるさと納税で流出している尾張旭市の市税収入額は?



4億円あったら、 新しいことが いろいろできるかも しれないよ!

A. 令和6年度の流出額は、約4億円です!

総務省の発表によると、令和6年度の全国のふるさと納税の寄附額は、1兆2,728億円です。市税収入は、 自治体が福祉や教育といった公共サービスを行うための大切な財源であるため、都市部の税流出や返礼品等に かかる事務経費の増加などの弊害もあり、ふるさと納税制度自体のあり方が問われています。

尾張旭市では、市税の流出額が年々増えている現状を踏まえて、ふるさと納税を増やすための取組を 令和5年度から進めています。これにより、寄附額はそれ以前に比べて倍以上となりました。



クラウドファンディング

地域の課題解決のためのプロジェクトに寄附する クラウドファンディング型のふるさと納税の仕組み を活用しています。

令和6年度は、野良猫緊急対策事業や能登豪雨災害 支援(代理寄附受付)を行い、多くのかたのご支援を いただきました。

- ●野良猫緊急対策事業 寄附額1,020,000円
- ●能登豪雨災害支援寄附額 859,500円

遺贈寄附

遺産を市の将来に役立ててほしいと寄附されるかたのお申し出やご相談をしやすくするため、令和7年5月に名古屋銀行と、9月に十六銀行と遺贈寄附の協定を締結しました。

遺贈寄附以外にも、寄附に 関するご相談がありましたら、 財政課へお問い合わせくだ さい。

ふるさと納税を増やすための取組

- ①複数の民間ポータルサイトを活用して、全国に向けて発信しています。
- ②新たな返礼品提供事業者を随時募集し、魅力的な返礼品を増やしています。

〈返礼品の一例〉



本格派アフタヌーンティー 紅茶専門店 TEAS Liyn-an



ふしぎなお皿 田中転写㈱



服薬支援□ボⅡ 日立チャネルソリューションズ(株)



いろんな国のコーヒー飲んでみたい! 「6ヶ月コース(豆)」全6回 ㈱ポトスマイル



ファミリアの食器セット ㈱ファミリア





うなぎ家尾張旭店



クッキー缶 tsumugidoko



特殊製法ドラゴン麺の 二郎系ラーメンセット 岡田製麺

全国を対象としたふるさと納税制度で、 特別な費用負担なくPRや販路拡大が可能です。

Q. 参加の条件は?

尾張旭市内に、本社、支店、工場などの 生産拠点がある事業者のかた

Q. 返礼品の条件は?

国が定める基準を満たした 商品やサービス

Q. 手続きは?

市のホームページから 必要書類をダウンロードして提出 ※詳しくはお気軽にお問合せください。



尾張旭市のふるさと納税についての詳しい情報は市ホームページへ

尾張旭市 市民生活部 產業課 商工振興係

電話:0561-76-8132 e-mail:furusato@city.owariasahi.lg.jp

「おしえてあさぴー!尾張旭市の財政」の製作費の一部は、 企業のみなさまの広告料によって賄われています。





最後までご覧いただき、ありがとうございました。

尾張旭市の財政について、少しでも興味を持っていただけたなら幸いです。 市ホームページでは、予算書・決算書やさらに詳しい財政資料も公開しています。 また、ご意見やご感想がありましたら、下記までご連絡ください。

※各ページの表・グラフなどの数値は四捨五入などにより、その積み上げと合計が一致しないところがあります。 ※各ページの表・グラフなどの和暦の表示は年度を表しています。

(令和7年10月発行)



尾張旭市の財政についての詳しい情報は市ホームページへ

尾張旭市 総務部 財政課 財政係

電話:0561-76-8113

e-mail:zaisei@city.owariasahi.lg.jp

















